

執筆者紹介

志田 雅宏	(東京大学大学院講師)
古田 富建	(帝塚山学院大学リベラルアーツ学部教授)
大澤 千恵子	(東京学芸大学准教授)
馬場 真理子	(東京大学大学院博士課程)
高瀬 航平	(東京大学大学院博士課程)
田中 浩喜	(東京大学大学院博士課程)
稲村 めぐみ	(東京大学大学院博士課程)
河底 佑佳	(東京大学大学院博士課程)
李 木子	(東京大学大学院修士課程)
加藤 基	(東京大学大学院修士課程)
鈴木 亮	(東京大学大学院修士課程)
坪井 俊樹	(東京大学大学院修士課程)
輝元 泰文	(東京大学大学院修士課程)
和田 理恵	(東京大学大学院修士課程)
古澤 有峰	(東京大学大学院人文社会系研究科研究員)
徳田 安津樹	(東京大学大学院博士課程)

『宗教学年報』論文寄稿規定

1. 寄稿可能者は、東京大学大学院宗教学宗教史学研究室出身者ならびに関係者、またそれに準ずると編集委員会が認めた者とし、寄稿希望の申告は毎年9月末日までに同研究室に対して行うものとする。
2. 内容は未発表の学術論文、書評論文、研究ノート、書評その他である。論文の寄稿先は、東京大学文学部 宗教学研究室内 宗教学年報編集委員会とする。本冊・別冊とも編集委員会が掲載の採否などを判断する。
3. 論文の複製権と公衆送信権は編集委員会に委託されるものとし、適切な学術情報電子化プロジェクトの電子ジャーナルサービス上で公開されるものとする。ただし本項の規定は、執筆者本人による複製・送信を妨げるものではない。
4. 原稿は横書きとする。字数は、論文・書評論文・研究ノートは20,000字程度、書評は8,000字程度とする。提出原稿の形式は原則としてMicrosoft Office Word形式とし、電子メールによって提出されるものとする。その他のワープロソフト・テキストエディタ等、手書きの紙草稿等による提出を希望する場合、編集委員会まで別途申請のこと。なお、紙草稿で提出された場合、原稿は返却しない。
5. 稿料は支払われない。
6. 特殊製版により費用がかかる場合は、寄稿者が負担するものとする。
7. 論文については、外国語による要旨を別途掲載する。要旨は本論原稿と同時に本論同様の形態で提出されるものとする。言語は英語を基本とするが、論文の分野の必要に応じた他言語の使用を妨げるものではない。分量は和文400字に相当する程度とし、英文の場合は200語を目安とする。なお、英文の場合は編集部でネイティブ・スピーカーによる校閲を手配するが、英語以外の言語によって提出する場合は、寄稿者の責任において校閲を行うものとする。
8. 寄稿者の現在の所属機関、職名等を本誌末尾に記載する。
9. 締め切りは毎年11月30日厳守とする。

東京大学宗教学年報 XXXVIII

令和3年3月31日 発行

編集・発行 東京大学文学部宗教学研究室
編集委員 池澤優 藤原聖子 西村明 渡辺優 志田雅宏
住 所 〒113-0033 東京都文京区本郷 7-3-1
電 話 03-5841-3765